

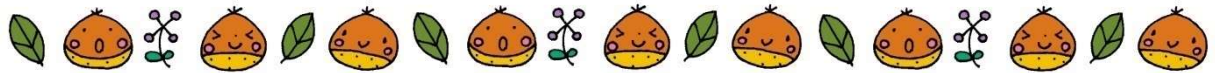


10月すこやか

令和3年10月1日
文責：青砥 眞由美

風が冷たくなり、雲一つない青空に秋を感じるこの頃です。今後は気温が下がり、日も短くなり、紅葉も進むため、秋の深まりを感じながら過ごして欲しいと思います。

10月末から、こども園、小、中学校の文化祭や学習発表会の時期になります。子どもたちは活動を通し満足感、達成感、充実感を味わう機会となり、周りの大人に褒められる経験から自信に繋がります。是非、子ども達の頑張りを認めながら「自己肯定感」を高めていきたいですね。



《個別支援計画の説明について》

「個別支援計画」の説明を10月中に実施致します。担当療育者より、日程調整の連絡をさせていただきますので、ご協力をよろしくお願い致します。17時以降の時間帯を希望の方はご連絡ください。

～精神科医の長沼先生にお話を聞いてきました～

- 知能（理解面）と社会性（コミュニケーション面）は相関しない。知能は後ろの方の脳を使い、社会性は前の方の脳を使うため、それぞれの発達とは別々に見ていく必要がある。（自ら考える、感じる、記憶する、判断することは社会性の脳の働きになる）
- 多動の子を叱ってはいけない。1に褒め、2に褒め、3に褒めて育てることが大切。
 - ・子どもをしつけようとしてはいけない。親が物理制限をし、怒らない方法をとる必要がある。
- 多動な子を落ち着かせる方法とは？
 - ・身体感覚を集中させることが大切。身体感覚が弱いと外の刺激に気持ちが向いてしまうため、今、心はどのように感じるか（ドキドキ？ワクワク？）を考えさせていく。自分の身体に意識を持たせるために、さする、抱っこする等で身体感覚を身につける。

■お知らせ

◎9月17日に予定していました茶話会は、11月1日に変更になりました。後日案内を送付致しますので、都合のつく方は是非ご参加下さい。

